

(一社) 日本家政学会平成 26 年度第 3 回(通算 457 回)理事会議事抄録

開催日時：平成 26 年 9 月 6 日(土) 13:30～18:00

開会場所：日本家政学会会議室

出席者：牛腸会長、香西筆頭副会長、島崎副会長、田島副会長、赤塚、今井、岡部、小川、久保、杉山、戸田、長山、増井、渡辺各理事、石井監事、平田監事
欠席者：東、天野、河田、菅原各理事

議題

【審議事項】

1. 入会申し込み者について

香西副会長より、平成 26 年 6 月 7 日～9 月 5 日の入会申込者合計 34 名の説明があり、承認した。

2. 平成 26 年度第 66 回大会について

長山理事より第 66 回大会の決算について報告があり、承認した。

3. 平成 27 年度代議員総会・第 67 回大会について

田島副会長より、特別講演、ランチョンセミナー、大会日程案について報告があった。口頭発表が 1 日に集約されたことに意見が出たが、概ね承認した。

島崎副会長より、大会予算について、また今井理事より、11 月号掲載予定の研究発表申込案内の説明があり、いずれも承認した。

4. 財政について

島崎副会長より、学会財政の現状について説明があった。平成 27 年度からの会費値上げによる増収により、平成 27 年度当初予算の赤字額は大幅に削減されるが、学会財政を見直し引き締めていく方針を承認した。

定款第 4 条第 1 項(2)の事業の実施のため、特定資産の家政学恒常諸活動引当預金の一部を取り崩す説明があり、承認した。

公益目的支出計画に基づく支出が実施されなかったことに対して平成 27 年度事業計画案・予算案および公益目的支出計画完了予定年月日の変更認可申請書を提出することについて説明があり、承認した。

5. 規程等集の改正について

香西副会長より、顕彰、委員会、投稿規程、巻末資料に関する文言の改正が提案され、承認した。

6. 東日本大震災生活研究プロジェクトについて

小川理事より、震災ブックレット「震災にそなえて」の増刷について説明があり、承認した。

石巻わかめ料理創作グランプリの活動内容および予算案について説明があり、費用の一部を本部で補てんすることを承認した。

7. 企画・広報関係

田島副会長より、平成 26 年度 2 期活動助成申請の状況および採択案について説明があり、承認した。

家政学原論部会長が正保正恵氏、若手の会代表が柚本玲氏に交代したことが報告され、承認した。

学会パンフレットのリニューアル提案があり、2015 年春を目途にのを実施することを承認した。

8. 編集関係

今井理事より、平成 25 年度投稿論文数の訂正記事を学会誌 8 号に掲載したことの説明があり、承認した。

印刷所をレタープレス㈱に変更することが提案され、

承認した。

倫理規程について、所属機関等で倫理審査されていない投稿論文の編集委員会での扱い方に関する倫理審査内規案が提案され、承認した。

学会誌掲載決定原稿の早期 J-STAGE 公開について提案されたが、協議により公開は、現行 1 年後公開を、平成 27 年 1 月から学会誌掲載順に 1 号ごと即時公表、公表 1 年間は会員のみ閲覧とすることを承認した。

戸田理事より、学会誌表紙のデザイン刷新が提案されたが、協議により再検討とした。

9. ホームページ関係

戸田理事より、メール配信サービスの導入が提案され、承認した。

10. 国際交流関係

赤塚理事より、IFHE 会費送金サービスは国際交流委員会が実施すること、2016 年 IFHE 韓国大会ポストコンgressは支部・部会が企画提案し本部・国際交流委員会が決定すること、2017 年 ARAHE 日本大会準備委員会に牛腸会長が加わることが提案され、承認した。

11. その他

1) 平成 27 年度公益信託家政学研究助成基金申請公募について、香西副会長から説明があった。

2) 協賛・後援名義使用について、香西副会長から 11 学会・財団から依頼があり、承認したことが報告された。

【報告事項】

1. 退会申出者及び会員現況報告

香西副会長より、報告された。

2. 支部関係

関東支部(久保理事)、中部支部(書面)、関西支部(増井理事)、九州支部(岡部理事)より、支部活動が報告された。

3. 総務関係

生活科学系コンソーシアム連絡係担当者を杉山理事に変更することが報告された。

4. 財務関係

島崎副会長より、年会費値上げ告知について、会長名での学会誌掲載と DM 同封が提案され、了承された。

5. 企画・広報関係 なし

6. 編集委員会

今井委員長より、学会誌投稿に関するアンケート調査結果が報告された。

7. HP 委員会

戸田委員長より、大会要旨集アーカイブ化が報告された。

8. 国際交流委員会

赤塚委員長より、カナダ開催 IFHE Council Meeting について、学会誌掲載を準備していることが報告された。

以上